

# 白磁 NEWS VOL.17

## つややかな『イングレース』を楽しめる器。

表面がなめらかで美しく仕上がるイングレース絵付は対応している陶磁器が必要です。陶画舎では、プレートはもちろんポットなどの立ち物も多数ご用意しています。



806407  
ジェノバポット  
(茶こし付き)  
¥2,030 **◎¥1,624**  
(長さ20.0cm)



807272  
セイロンティーポット  
(茶こし付き)  
¥1,750 **◎¥1,400**  
(長さ17.5cm)



809793  
二人の…カフェポット  
(茶こし付き)  
¥1,750 **◎¥1,400**  
(長さ18.9cm)



制作例

イングレース焼成後、上絵付をプラスして染錦風の作品にしても華やかで素敵です。



807273  
ロイヤル  
ミルクティーポット  
(茶こし付き)  
¥1,750 **◎¥1,400**  
(長さ18.0cm)



801805  
ロザミアン  
ティーポット  
(茶こしなし)  
¥2,850 **◎¥2,280**  
(長さ22.0cm)

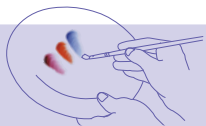


807245  
ティータイムポット  
(茶こし付き)  
¥1,750 **◎¥1,400**  
(長さ20.0cm)



804820  
フローレンスポット  
(茶こしなし)  
¥4,500 **◎¥3,600**  
(長さ18.0cm)

◎は陶画舎メンバーズクラブ会員様価格です。通常価格より白磁20%割引・道具10%割引。メンバーズクラブについて詳しくはHP・お電話でお問合せください。



## 器はキャンバス。—陶画舎講師のよもやまコラム—

イングレース絵具を使ったことがありますか。上絵具と同じく白磁の上から描くのですが、イングレースは釉薬が溶ける高温(1200~1250℃程度)で焼成することにより釉薬の中に絵具を浸透させます。下絵付のように完全に釉薬の中に絵具が浸透するので絵具が剥離することもなく食器として安心してお使いいただけます。

イングレース絵具を使用する際に確認していただきたい点が何点かあります。

### ●器がイングレース対応であるかどうか

陶画舎で販売しているイングレース対応の器は値札に“イングレス対応”と表記がしてあり、陶画舎で焼成実験をして絵具がしっかりと綺麗に焼きあがるのを確認しています。対応していない器に絵付をすると、焼き上がりが滲んだり艶が出ない場合もありますのでご注意ください。

### ●焼成環境

イングレース絵具は高温で焼成します。上絵専用の窯では焼成できませんので注意が必要です。色を大きくブルー系とカラー系に分け、ブルー系は1250℃程度で焼成、カラー系は1220℃程度で焼成します。

### ●絵具の性質

ブルー系とカラー系と分けましたが、ブルー系の色は1250℃で焼成してもらえば何の問題もありません。カラー系の色は熱に弱く絵具の塗りが薄すぎたり、焼成温度が高すぎると色

が飛んでしまうので注意が必要です。また、絵具を厚く塗りすぎると釉薬の下に絵具が入り込まず“失透”することがあります。

イングレース絵具と一緒に使える盛り絵具『イングレス盛り絵具(※)』もあります。上絵付

用の盛りと使用方法は変わりませんが、高温(1200~1250℃程度)で焼成しないと焼きつきません。イングレス絵具を使った作品に盛りを施したい場合1回の焼成で焼くことができます。定着もよくおすすめの盛り剤です。また金彩を施すときも上絵の盛りと違い低温焼成で動くことはありませんので、金彩にクラックが入ることは少ないです。

イングレス絵具を混ぜて色盛りにすることも可能ですが、緑色(クロム化合物)を混ぜる時に化学反応を起こして色が変色してしまうことがあるので、焼成実験をしてからお使いいただくことをおすすめします。混色率は盛りに対して30%以内を目安にしてください。

盛りも含めたイングレス絵具を使った作品制作を楽しんでください。(原宿陶画舎講師/柳田浩芳)



制作例(イングレス絵具とイングレス盛り絵具使用)